

小さくて可愛いアンズリウムと暮らそう!

# テーブル♥アンズリウム

**jardin**  
ハルディン



光沢のあるハートの形をした花(苞)は、長い期間楽しめる

(花びらのように見えるのは、仏炎苞と呼ばれ葉が変化した物で、その中心に細く長く出ている物が花)

## 特長

艶やかなハートの形、  
カラフルな花色、  
お部屋の気分はトロピカル

花もちが良く、  
長く楽しめ、  
丈夫で育てやすい

アンズリウムは  
「エコ・プラント」※  
テーブルアンズリウムを  
置いて、室内環境を  
快適に!

※NASAの研究で空気清浄に  
効果があると言われています。

### テーブル アンズリウム

多年草(球根植物)

サトイモ科アンズリウム属

草丈：15~25cm程度

開花期：4月~11月位

商品サイズ 8cm

#### 置き場所

春から秋は、室内の明るい日陰がおすすめ。窓からの日差しが強すぎると花や葉が焼けてしまうので、レースのカーテン越しがよい。(ただし、暗過ぎると花が咲かなくなるので注意する。)  
冬は、窓際の日差しがよく当たる場所へ置く。  
暖房の風が当たらない場所がよい。

#### 耐寒性

弱い。冬越しは7~10℃(10℃位あった方がよい。)  
冬の夜、窓際は寒くなるので、テーブルの上などの内側へ移動しておく。

#### 耐暑性

強い。  
高温多湿にはある程度強いが、強い日差しには注意する。

#### 肥料

生育期の5月~10月は、月1回程度の液肥を与える。  
冬は肥料を与えない。

#### 水やり

生育期の5月~10月の間は、用土の表面が乾いてきたらタップリかける。小鉢なら100cc位(コップ半分位)をかける。ただし用土が濡れている場合はかけない。冬は水やりを控えた方がよいので、用土が乾いて2~3日経ってからかける位でちょうどよい。

アンズリウムは湿度を好むので、霧吹きなどで時々葉水を与えると、花や葉が生き生きする。  
特に冬は空中湿度が少ないので、葉水をかけて葉に潤いを与える。

#### 植え替え

2年位経ったら、6月頃にひと回り大きな鉢に植え替えるとよい。  
用土は水はけの良い物がおすすめ。

#### お手入れ

花色(花と仏炎苞)が色褪せてきたら、花茎をつけ根から切り取ると、次の新しい花が咲きやすくなる。  
傷んだ葉が出た場合も切り取っておく。

